第2章

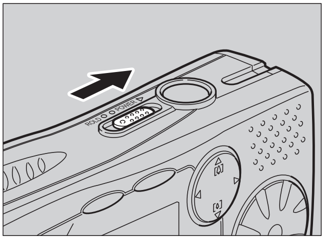
基本操作をマスターする

電源をオン / オフする 32
モードダイヤルの使い方 33
情報表示の見かた 34
操作の前に 36
日付や時刻を設定する 36
カメラの構え方 37
ピントの合わせ方 38
被写体の大きさを変える（ズーム） 39
画質モードを変える 39
液晶モニターの明るさを調整する 40

電源をオン / オフする

カメラ電源のオン / オフを切り替えます。

1 電源スイッチを矢印の方向（POWER 側）にスライドする

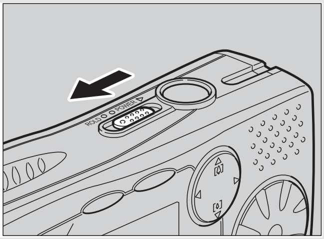


電源がオンになります。

もう一度POWER側にスライドするとオフになります。

コラム

HOLD スイッチについて



電源スイッチをHOLD側にスライドすると、ボタン操作を無効にすることができます。音楽再生中の誤操作防止などにご使用ください。▶▶▶ P.83「音楽を再生する」

コラム

オートパワーオフについて

電源がオンのとき、設定された時間内にカメラ内の操作（ボタン操作）をしないと、節電のため「オートパワーオフ」が働き、液晶モニターや電源がオフになります。再びお使いになるときは、電源を再投入してください。▶▶▶ P.92「オートパワーオフの設定を変更する」

モードダイヤルの使い方

このカメラには、撮影や再生を行ういくつかのモードがあります。モードダイヤルを使って切り替えます。

モードダイヤル	モード名	内容
SETUP	SETUPモード	カメラの設定を変更したり、確認するモードです。
	再生モード	記録したファイルを再生するモードです。
	静止画モード	一般的な撮影で使用します。
	文字モード	文字を撮影するモードです。階調をなくし、白と黒の２値で記録します。
	連写モード	シャッターボタンを押している間、連続して記録します。
	動画モード	動画を記録するモードです。音声も同時に記録されます。
	音声モード	音声を録音するモードです。
MUSIC	MUSICモード	音楽を再生するモードです。

1 モードダイヤルを回して、使用するモードに切り替える

モードによって、液晶モニターに表示される画面が異なります。操作については、参照先をご覧ください。

・SETUP（SETUP） → P.90
・（再生） → P.66
・（静止画） → P.43
・（文字） → P.44
・（連写） → P.45
・（動画） → P.47
・（音声） → P.48
・MUSIC（MUSIC） → P.83

情報表示の見かた

補足
・表示されるメッセージについては、「エラーメッセージが表示されたとき(P.107)」をご覧ください。

液晶モニターには、電源の状態や記録可能枚数、設定されているモードなど、カメラの状態をマークや数字で表示します。

■撮影モードのとき

●静止画モードの例

残り記録枚数



ズームバー　日付・時刻

●動画モードの例

記録時間　残り記録時間



メッセージ

	液晶モニター
ファイル種類	□ 🎤 ▤ ⧉ 🎥 ♫ ♫
サイズ/画素数	1600・1280・640・320
画質/圧縮率	F・N・E・NC
フラッシュモード	⊘ ϟ点灯 ϟ点滅
露出補正値	EV-2.0～EV+2.0
ホワイトバランス	☀ ☁ ☼ ≋
マクロモード	✿
フォーカス	MF
ISO感度設定	ISO200・ISO400
赤目防止	◉
長時間露光	L1・L2・L4
電池マーク	▭ ▭*
濃淡レベル	◐-2～◐+2

* バッテリー残量低下アイコン（▭）が表示されたときは、バッテリーを交換または充電してください。▶▶▶ P.21「バッテリーをセットする」、P.22「バッテリーを充電する」

■再生モードのとき

●静止画ファイルの例



●動画ファイルの例



	液晶モニター
ファイル種類	
画質（圧縮率）	F・N・E・NC
サイズ/画素数	1600・1280・640・320
プロテクト	
DPOF設定マーク	
電池マーク	*

* バッテリー残量低下アイコン（ ）が表示されたときは、バッテリーを交換または充電してください。P.21「バッテリーをセットする」、P.22「バッテリーを充電する」

コラム

画面表示について

DISPLAYボタンを押すたびに、記録モード、画質モード、記録枚数などの情報表示を切り替えることができます。

●撮影（静止画モード）のとき



・音声モードや動画モードの場合、詳細情報表示や簡易表示のときに 、 、記録時間が表示されます。

操作の前に

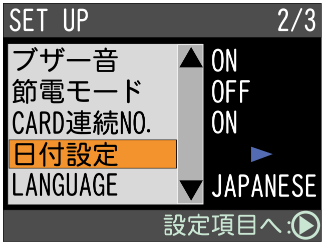
日付や時刻の設定、ピントの合わせ方や被写体のとらえ方など、カメラ情報の設定方法について説明します。

日付や時刻を設定する

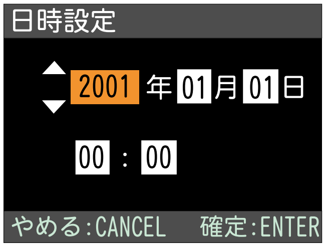
カメラの日付や時刻を設定します。最初にお使いになるときや、設定してある日付や時刻を変更するときにお使いください。

1 モードダイヤルを［ SETUP ］に合わせる

2 ▲･▼ボタンで［日付設定］を選び、▶ボタンを押す



3 ◀･▶ボタンで修正する部分を反転させ、▲･▼ボタンで数字を変更する



4 ENTER ボタンを押す

補足
- ここで設定した日時が、カメラの情報（撮影日時）として使用されます。
- 年は西暦で入力します。
- 時刻は 24 時間表示です。00:00 は真夜中を、12:00 は正午を表します。

補足
- バッテリーの交換などでバッテリーを取り出した状態が約 20 日以上続くと、設定した日付・時刻がリセットされます。再度、設定しなおしてください。

コラム

日付・時刻を確認するには

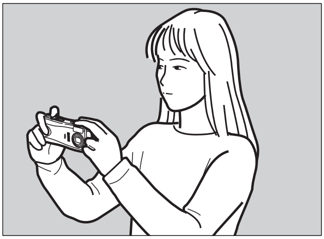
セットした日付や時刻は、撮影モードで液晶モニターに表示されます。▶▶▶ P.35「画面表示について」

カメラの構え方

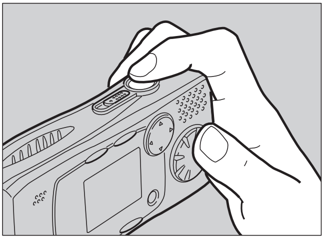
撮影のときにカメラが動いてしまうことを「カメラブレ」といいます。カメラブレの映像は、画像全体がブレてしまいシャープに写ったところがありません。カメラが動かないように正しく構えてください。特に望遠時には、カメラブレにご注意ください。

1 カメラを両手でしっかり持ち、ひじは軽く体につける

カメラを両手でしっかり持ち、撮影したいものにカメラを向けて液晶モニターを見ます。



2 シャッターボタンに指の腹が軽く触れるようにする

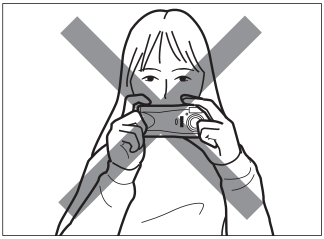


重要

・シャッターボタンから指を離しておいて、撮影のときに一気にシャッターボタンを押し込むとカメラブレの原因になります。

■使用上のご注意

カメラのレンズやフラッシュ発光部などに指や髪、ストラップなどがかからないように注意してください。



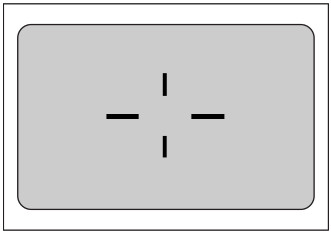
ピントの合わせ方

液晶モニターを見ながら被写体の位置を確認し、次のようにピントを合わせます。

■液晶モニター

●撮影範囲枠

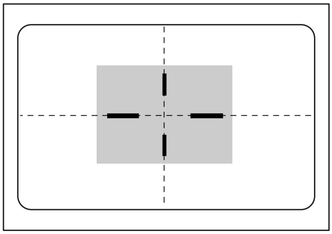
撮影したいものを液晶モニターの中におさめてください。



●オートフォーカス範囲

ピント合わせが行われる範囲です。

液晶モニターの中央部にあり、おおよそ図のような範囲です。



補足

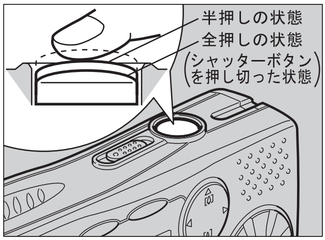
・説明のため液晶モニター内を点線やアミかけで表現しています。実際には、点線やアミかけの表示はありません。

■シャッターボタン

シャッターボタンは、2 段階になっています。

●半押し

シャッターボタンを軽く押すと（半押し）、オートフォーカスランプが作動し、ピント合わせが行われます。



ピントが合うと、オートフォーカスランプ（緑）が点灯します。この時点で、ピント、露出、ホワイトバランスが固定されます。



●全押し

半押し状態から、指を離さずにそのまま押し切ると（全押し）撮影されます。

補足

・オートフォーカスランプが点滅したときは、ピントが合いません。フォーカスロックで撮影してください。▶▶▶P.44「フォーカスロック撮影」
・「スローシャッター」と表示されたときは、シャッタースピードが遅くなるため手ブレに気をつけてください。フラッシュ発光することをお勧めします。▶▶▶P.49「フラッシュを使って撮影する（フラッシュモード）」
・「!AE」と表示されたときは露出オーバーですが、そのまま全押しして撮影できます。

重 要

・全押しするとブザーが鳴り、いったん液晶モニターの画面が消えます。再び画面表示されるまで、カメラを動かさないでください。

■ピントの合いにくい被写体

次のような被写体は、ピントが合わせられないことがあります。

- コントラストのないもの（空、白壁、自動車のボンネットなど）
- 横線だけで、凹凸もないもの
- 動きの速いもの
- 低輝度（暗いところ）のもの
- 強い逆光および反射光があるもの
- 蛍光灯などのちらつきのあるもの

このような被写体を撮影するときは、写したい被写体と同じ距離にある違う被写体にピントを固定してから撮影してください。▶▶▶P.44「フォーカスロック撮影」、P.56「手動でピントを合わせて撮影する（フォーカス）」

被写体の大きさを変える（ズーム）

ズームボタンを操作すると、撮る人は被写体までの距離を変えずに被写体の大きさを変えることができます（35mmカメラ換算で38～76mm）。

1 **[♠] ボタン、または [♤] ボタンを押す**

液晶モニターにズームバーが表示されます。被写体の大きさを調節してください。



補足

・[♠] ボタン（望遠）：被写体が大きくなります。
・[♤] ボタン（広角）：被写体が小さくなります。

画質モードを変える

このカメラには、1600F/N/E/NC、1280N、640Nの6種類の画質モードがあります。用途にあわせて切り替えてお使いください。

- 初期設定は1600Nです。
- NCは、データを圧縮しないで記録するモードです（非圧縮）。記録処理に時間がかかります。

補足

・画質モードを切り替えると、液晶モニターの記録枚数の表示が変わります。

1 PIC ボタンを押す

ボタンを押すごとに画質モードが切り替わります。

電源をオフにしても設定した画質モードが保持されます。



●データの目安

サイズ（画素数）	画質（圧縮率）			
	F（ファイン）	N（ノーマル）	E（エコノミー）	NC（非圧縮）
1600 × 1200	約 710KB	約 359KB	約 183KB	約 5.5MB
1280 × 960	—	約 307KB	—	—
640 × 480	—	約 82KB	—	—

補足

- 液晶モニターには、サイズ（画素数）を 1600、1280、640 で表示します。
- サイズが 1280、640 の場合、撮影・再生のときに液晶モニターに黒い枠が表示されます。
- 動画のサイズは、320 × 240 です。液晶モニターには 320 で表示します。
- 画質モード別の記録可能枚数については、「記録枚数について（P.109）」をご覧ください。

液晶モニターの明るさを調整する

太陽光の下など液晶モニターが見えにくいときは、液晶モニターの明るさを調整してお使いください。

1 DISPLAY ボタンを約 2 秒間押す

2 ◀・▶ボタンを押して液晶モニターの明るさを調整する

約 2 秒後、通常の画面表示に戻ります。

